



令和2年度補正予算等に反映された 市議会公明党の主な実績



家賃負担軽減を行うテナントオーナーへの支援

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業の継続等が困難となっているテナント事業者を支援するため、家賃等の減額を行うテナントオーナーの皆様に補助金を交付します。

補助対象者

令和2年4月～12月までの間のテナント事業者の家賃等について、
2割以上の減額を行うテナントオーナー。

補助率

1店舗等につき、減額家賃等×2/3

補助限度額

1店舗等につき、20万円/月×最大3か月分
(1オーナーの限度額1,000万円)

申請期間

令和2年11月18日(水曜日)まで

※詳しくは広島市のホームページをご確認ください。



広島市所管施設の サーモグラフィーの設置

6月議会での一般質問で、コロナウイルス感染症対策で広島市所管施設のサーモグラフィーの設置について要望したところ、7月補正予算で区民文化センターなど41施設に設置することになりました。



子宮頸がんの予防推進

HPVワクチンの定期接種の情報提供

6月議会での一般質問で、HPVワクチンの定期接種について、無料接種期間が終わる高校1年生に情報の提供をするべきと質問したところ、本年9月から高校1年生に情報提供することになりました。



プレミアム付宿泊券の 追加発行

観光業の回復のため、市内宿泊施設で利用可能なプレミアム付宿泊券を追加発行します。



光ファイバ網の整備

オンライン学習や在宅勤務等を推進するため、光ファイバ網を整備する者に対し、必要経費を補助します。



テレワーク等ICT環境整備 への支援

テレワークの導入などを行う市内中小企業者に対し、ICT環境を整備する経費の一部を補助します。



人工内耳の充電池の補助

令和2年4月より人工内耳用充電池の給付対象が3年に1回から1年に1回となりました。

